

資料名: 『くずれ落ちただんボール箱』 (生きる力 P124~127)

主題名: 温かな思い

ねらい: たとえ相手にわかってもらえなくても、相手のことを考えてしたことは親切であることに気づき、思いやりの心をもって親切にしようとする心情を育てる。

3組



【授業の様子】

1組



2組



【学習の振り返りより】

本当の親切、思いやりとは、どんな心なのでしょう？

- 相手の立場に立って考えて、自分がこうしたら相手がどうなるか、先のことまで考えて行動できること
- 障がいのある人やお年寄り、年下、年上、さっきけんかした人なども、これらの誰にでも人を選ばずに優しくすること
- 人に親切にするなら、他の人の代わりにやることだから、責任をもって行動しなければいけないという気持ち
- 感謝されてもされなくても、相手のために行動できる気持ち。
- 困っている人がなくなるように、相手のために考えてすること。
- 誰かの気持ちを考えて行う気持ち。これから先も、相手のことを考えて、続けていきたいと思います。
- 見返りを求めず、あたりまえだと思ってすることが本当の親切につながる。
- 困ったことは一緒にやってあげる、大変そうだな、手伝ってあげようという気持ちや、やってあげることが大切。
- 人で態度を変えず、人が見ていないところでも相手のことを考えて上げられることが本当の親切。